

NPO法人 共に歩む市民の会 会 報

共に歩む市民の会広報委員会

通巻 第52号

〒241-0022

横浜市旭区鶴ヶ峰 2-1-16

「ご挨拶」

川田 剛

2005年2月開所から務めて参りました、ほっとぽっと所長の任を5月20日付で交代しました。この間、会員や関係者の皆さんにはひとかたならぬご支援とご協力をいただき、ありがとうございました。紙面をお借りして心より御礼を申し上げます。

出発点は何か。皆がボランティアとして関わった「たまり場」が思い浮かびます。ほっとになってからも様々な活動がまさに協働により展開されてきました。当事者や家族の方、市民ボランティアが生き生きと力を發揮していただく為の下支え、コーディネートの役目が私たち職員の重要な仕事でした。今は亡き人々を含め忘れ得ぬ様々な顔が思い出されます。この仕事は色々の人と知り合い学ぶことのできる幸せな仕事です。

行政からも注目を受け、宿泊支援等で市独自の補助制度ができたりしました。が、2006年に障害者自立支援法ができたのが潮の変わり目でした。福祉サービス利用を利益とみなし負担を課す法律制定に危機感を抱いた区内の当事者関係者が勉強会を開き、1年余にわたり毎回多くの人が別館に集いました。応益負担が生活を圧迫する事態になってはいませんが、サービスを提供する側（人）とサービスを受ける側（人）の明確な線引きという方向性はこの後確実に現実となります。制度化の宿命でしょうか。

そして「黒船来訪」と私には思えた2012年の計画相談導入、2016年の基幹相談支援センター開設…と現在につながる大波が続きます。

生活支援センター（職員）に次々と役割が振られました。この数年を振り返りますと、インベーダーゲームのように（古い！笑）むこうから来るものをやっつけることに私自身せいいっぽいで中心軸を見失い、硬直化していました。「こうあろうとする」のにどうしても「こうあってしまう」。その間で行ったり来たりするのは世の常だから、それにめげない粘り強さ、しぶとさがなくてはいけない。この頃つくづく感じています。

いま私は非常勤スタッフとして、法人事務局の仕事、新所長の補助、個別担当などが任務です。猛烈なうず潮の只中でがんばるほっとぽっとと新所長を、そして市民の会をどうぞ盛り立ててください。精神の人たちの日常を支えるには、間口が広くて敷居が低い支援がいります。共につくる日常は楽しい。その楽しさが会の変わらぬ原点と信じます。お会いでいる時を楽しみに。ごきげんよう！



「新任ご挨拶」

田中梨奈

5月21日付で、ほっとぽつとの施設長に就任しました。

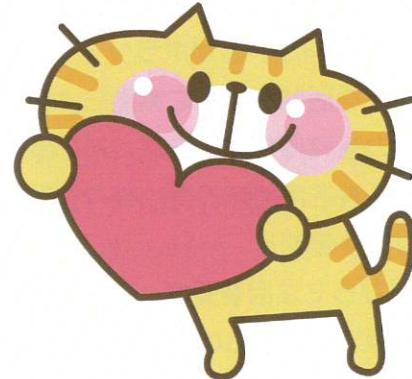
地域生活支援センター勤務の経験はなく、自他共に不安な船出ですが一所懸命努めさせていただきますので、皆さまご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ致します。

東京都港区出身ですが、生き物全般と冒険が大好きな野生児でした。大学時代のボラ体験から卒後、知的障害者通所授産施設に勤務。夜間通学で福祉を修め、誠心会神奈川病院に医療ソーシャルワーカーとして勤務し、医療と福祉、病院と地域の橋渡しをし、当事者が地域で活き活きと暮らさせることを目標に活動してきました。

ほっとぽつとは、当事者をはじめとする市民の協働で成り立ち、発展してきました。川田前拠点長の理念と献身的な働きにより実現してきた、この誇るべき特徴を継承発展させていきたいと思います。同時に、近年センターに求められている多様な役割や、時代の変化に対応した包括ケアシステムの構築に積極的に関わる使命があると思っています。

具体的には、長期入院者の地域生活への移行、ほっと拠点をベースにした丁寧な相談や訪問、地域自立支援協議会や地域ケアプラザとの連携、家族支援、どこにもつながっていない方への働きかけ、社協・民生委員等と連携した普及啓発などを、共に進めていきたいと思います。

大きな変革の時期です。困難も多々ありますが「共に歩む」ピアやボランティアの皆さまのお力を貸し下さい。ご一緒に頑張りましょう！！



「出版のお知らせ」

「わかつて！！精神病をもつ私の声」

～当事者が明るく楽しくより良く過ごすためのアンケートから見えてきたこと～
かねてより共に歩む市民の会あり方検討会が取り組んでまいりました当事者へのアンケート報告書ができあがりました。概要版は総会で配らせていただきましたのでごらん頂いているかと存じます。

今回出版する書籍はアンケート報告書をより詳しく解説し、昨年度参加いたしました精神障害者リハビリテーション学会での発表の模様を付け加えたものです。

3年以上の月日をかけて作り上げた貴重な一冊です。どうぞ一読いただけましたら幸いです。

また、今回この書籍を出版するために総会にて定款変更を認めていただきました。書籍を出版、販売するには必要なことだったのですが、今後せっかく変更をした定款の出版、販売と言う項目にも力を入れていきたいと思っています。

アンケート調査をし、メンバー、職員と深く関わり話し合いを進めていく内に共に歩む市民の会はメンバーや職員の体験、ケースを通して大きな宝を持っていることを再認識した次第です。それを秘匿するのではなく広く世間に知らしめることも私たち法人の大きな仕事かと思います。

メンバーの体験談、ケース等は個人情報を含む大変にセンシティブな内容ですが、個人情報の保護に充分留意して、それでも精神病をもつ方々の気持ちを発信していくことのお手伝いができたならと思っています。

「共に歩む市民の会総会について」

6月2日(土)13時30分～15時 第14回総会がパレット旭で開催されました。

会員数77人のうち出席者54人（内28人が委任状提出）と定款所定定足数を満たし無事に開催され、追加議案として提出された定款変更の件も含め認証されました。

2部では新施設長となった田中梨奈さんの講演もあり大変有意義な会となりました。当日ご参加くださった会員さん及びほっとぽっと職員からの感想をご紹介します。

「総会に参加しての感想」



総会時に質問させて頂きましたが、「ほっとぽっと」来所者数（本人）が大幅に減少（平成27年度7,915人→平成29年度7,040人と875人減）の結果となり、検証の要ありとの報告がされました。

議案書をさらにチェックすると一般相談（スタッフ）の面接数も大幅減少（平成27年度1,448人→平成29年度851人と597人減）していました。双方とも生活支援センター活動の基本となるべき重要指標でこの現象は決して見過ごすことはできません。

総会時に参加者の皆さんに配布されましたあり方検討会で取り纏めた当事者アンケート「僕たちも知りたくなった仲間の声」に真摯に向き合い、当事者がもっともっと「足を向けたくなる居場所」になって欲しいと思います。

堀口和実

「総会2部の感想」

総会2部の「精神科医療と福祉の連携について思うこと」の中で事例Aさんの話が印象的だった。田中施設長の『今でも心に残っている』というAさんの話と、質疑応答での『たくさんのAさんが私の中にいる』と話されたことが、私もたくさんのAさんのおかげで多くを学ぶことができ、当事者に教わることがこの仕事の基本であるという初心を思い起こされた。

連携一つをとっても難しいケースが時としてある。しかし、その人のために何ができるのかという一つ一つの積み重ねが大きな繋がりになると信じて、これからも仕事に向き合っていきたいと思う。

ほっとぽっと職員 福本智



2018年7月～18年10月 共に歩む市民の会・ほっとぽっと スケジュール

★ やみなべ会（市民の会会員のつどい）

日時 7/25(水) 18時～ 場所 ほっとぽっと本館2階

市民の会のあんな事をこんな事語り合いませんか。お気軽にご参加下さい。

★旭びあくらぶ花火大会

7月28日（土）17時30分～ ほっとぽっと集合、ほっとぽっと正面前の公園で行います。

★旭びあくらぶ主催バスハイク

9月6日（木） 行き先：馬飼野牧場（富士宮市）

★ほっとぽっとに犬が来る！（ドッグセラピストと話そう）

9月21日（金）13時30分から15時 ほっとぽっと別館

ドッグセラピーとしてセラピー犬がやってきます。

★地域防災訓練

9月24日（月） 詳細は別途

★『ちより朗読会』 読みたいものを持ち寄ろう！（朗読時間：おひとりさま 10分×8人まで）

日時：8月下旬～9月（日程はお問い合わせください） 場所：ほっとぽっと別館・サロン

参加費（飲み物・お菓子付）100円 聞きたい人もどうぞ。 ⇒ 問い合わせ 川田まで

※「わかって！！精神病をもつ私の声」《詳細版》

～当事者が明るく楽しくより良く過ごすためのアンケートから見えてきたこと～

<理事会報告>

（第63回）H30年3月 2日（金）18:30～21:00 理事10名 出席

<審議事項>

- ① 施設長人事の件 ②退院サポート事業の受託と職員採用の件 ③法人とほっとぽとの事業計画の件 ④生活支援センター課題検討プロジェクト報告 他

（第64回）H30年4月26日（木）18:30～22:00 理事11名 監事1名

経理担当職員1名 職員6名（オブザーバー）出席

- ① H29年度事業報告と決算の件 ②H30年度事業計画・予算の件 ③総会開催の件
- ④ 労務に関する諸課題検討の件 ⑤施設長交代に伴う関連事項の件
(施設長の交代とその業務の引継ぎ等について多くの議論と検討がなされた)

と共に歩む市民の会会員を募集しています。

私たちの活動に賛同して下さる方、どうぞ会員となって支えてください。

一人でも多くのサポーターが必要です。私たちと共に歩んでくださる方々を募集しています。

編集後記

大きく体制の変わったほっとぽっと。その新たな航海にボンボイヤージュ！

國井

新生ほっとぽっと 産声をあげたばかりです。母の気持ちで見守っていきます

高野